

平成 27 年第 4 回 高山市議会定例会

一 般 質 問

◎一般質問の順序

月 日	議 員 名	会 派 名	ページ
9月8日(火)	1. 上嶋希代子 議員	日本共産党高山市議団	1
	2. 牛丸 尋 幸 議員	日本共産党高山市議団	2
	3. 沼津光夫 議員	高山市政クラブ	3
	4. 榎 隆 司 議員	高山市政クラブ	4
	5. 渡辺 甚 一 議員	高山市政クラブ	5
	6. 溝端甚一郎 議員	高山市政クラブ	6
9月9日(水)	1. 北村征男 議員	高山市政クラブ	7
	2. 谷村昭次 議員	創 政 ク ラ ブ	8
	3. 西田 稔 議員	創 政 ク ラ ブ	10
	4. 水門義昭 議員	創 政 ク ラ ブ	11
	5. 橋本正彦 議員	創 政 ク ラ ブ	13
	6. 山腰 恵 一 議員	高山市議会公明党	14
9月10日(木)	1. 中 箴 博 之 議員	高山市議会公明党	15
	2. 松山篤夫 議員	無 会 派	16
	3. 谷澤政司 議員	無 会 派	17
	4. 岩垣和彦 議員	無 会 派	18

◎質問時間等については以下のとおりです。

議員の質問のみで40分。質問回数は制限なし。

※ 反問に要した質問及び答弁の時間は持ち時間に含めない。

◎一般質問の内容は次のとおり通告されています。

【上 嶋 希 代 子 議員】

1. 火葬場の場所決定について

- ①火葬場の場所決定にあたっては、市民の願いと行政が合意できるよう検討会議の設置を

2. 北山急傾斜地のきんこつ道路について

- ①擁壁工事で廃止となったきんこつ道路問題の解決に向けて必要なことは何か

3. 保育士の労働条件の改善と保育園への財政支援について

- ①保育士の負担を減らすために労働条件の向上を図るべきでは
- ②アレルギー対策、1歳未満児保育の充実を図るために保育園への財政支援が必要では

4. 学童保育の拡充について

- ①学童保育の入所対象を6年生までに拡充を

5. 防災ラジオの普及と使用料の無料化について

- ①防災ラジオを必要としている人への無料配布と使用料の無料化を進めるべきでは

6. 高山市非核平和都市宣言について

- ①市民が願う非核平和都市宣言に対する考えは

【牛 丸 尋 幸 議員】

1. 地方版総合戦略による市民の暮らし応援について

- ①地方版総合戦略の取り組み状況は
- ②若者への支援策は
- ③低所得者など社会的弱者への支援策は

2. 介護保険制度の見直しと市の対応について

- ①市内の現状と制度見直しによる影響は
- ②制度見直しへの市の対応は
- ③市独自の支援策は

3. 10年経過した合併について

- ①合併に対する市長の見解は
- ②市独自の合併検証の考えは
- ③地方交付税と基金の見通しは

4. 8月3日の「国土づくり講演会」について

- ①市の取り組みの経過は
- ②市長の挨拶の内容は適切だったか

【沼津光夫議員】

1. まちづくり協議会における町内要望の対応について

①町内要望の対応順位については、市が順位を決めて、執行するべきではないか

2. 6月補正の倒木処理状況について

①倒木の現状把握状況及び倒木処理支援事業の要望件数と金額は

②今後どのように事業を進めていくのか

③森林の間伐事業・育成天然整備事業を推進し、作業路の新設を行うべきでは

④木材の発電用バイオ燃料としての利用についての考え方は

3. 今後の危機管理の考え方について

①昨年の豪雨・豪雪災害を教訓として、今年度は何を変えたのか

②停電により固定電話機・携帯電話が不通になり無線だけが通信可能となった。行政無線の考え方は

③補正予算で幹線道路沿いの電柱支障木伐採が考えられている。幹線道路の倒木災害対策はどう考えているか

【榎 隆 司 議員】

1. 全国レクリエーション大会について

①来年開催される全国レクリエーション大会 i n 岐阜の高山市での開催種目（グラウンド・ゴルフ、ドッジボール）への対応は

2. 河川の防災対策について

①水位計・監視カメラ・雨量計を市独自で設置する考えは

②水防倉庫等の備蓄品や機能等は、地域の実情に応じたものにすべきでは

③災害復旧（川上川、江名子小前の農水路）にあたっては、抜本的な対策を講じる必要があるのでは

④避難勧告等の発令の判断に資する情報の収集・管理体制をシステム化する必要があるのでは

⑤河川の防災対策や河川管理にME（メンテナンスエキスパート）やMS（メンテナンスサポーター）を活用しては

3. 子育て環境の整備について

①出産に対する支援（祝い金の額や支給方法、記念品等）のあり方について検討すべきでは

②2人目の出産をためらう「第2子の壁」を乗り越えるための新たな支援策の検討を

③産科医の負担軽減のために助産師間等のネットワークや近隣県とのネットワークを検討しては

④留守家庭児童教室の充実に向けて、条例の制定や施設整備等を行う必要があるのでは

4. いじめ、不登校、自殺等について

①SSW（スクールソーシャルワーカー）をもっと活用すべきでは

②不登校等の子どもたちの受け皿としてのフリースクールの現状と市の対応は

③子どもの自殺防止に向けた市の対応は

【渡 辺 甚 一 議員】

1. 中山公園野球場をはじめとしたスポーツ施設整備の考え方について

- ①中山公園野球場が、今年、全国高校野球選手権大会の予選会場とならなかった理由は
- ②中山公園野球場において社会人野球大会が毎年開催されているが、参加チームの施設に対する評価は
- ③中山公園野球場の整備についての考え方は
- ④中山公園には、中山公園野球場をはじめスポーツ施設が点在している。新野球場の整備や駐車場の確保など総合運動公園として新たなグランドデザインを描く必要があるのでは
- ⑤スポーツ施設の整備により、スポーツコンベンションの推進を

2. 中部縦貫自動車道について

- ①高山 I C～丹生川 I C（仮称）間の完成はいつ頃になるのか
- ②パーキングエリアからの乗り入れ道路に対する取り組み状況は
- ③丹生川 I C（仮称）以東の路線決定はいつになるのか
- ④工事現場において、貴重な地層などがみられる。子どもたちに見学してもらったらどうか
- ⑤工事残土で高山スキー場の整備を進めるとされているが、その内容は

3. 高山駅東西口駅前広場の利便性確保について

- ①東西口駅前広場の管理体制はどうなるのか
- ②東西口駅前広場におけるバス・タクシーの乗り入れはどうなるのか

【溝端甚一郎 議員】

1. 酪農経営の今後について

- ①夢の持てる酪農経営の継承と方向性は
- ②飼料自給率の向上に向けた飼料稲の耕作状況と市の支援策は
- ③飼料稲WCS（稲発酵粗飼料）は保存性が悪いと言われているがその対策は
- ④優良乳用牛増頭に対する補助金の内容は
- ⑤国が策定した「酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針」に対する市の対応は

2. 癒される公園について

- ①公園で癒されることは多くの皆さんが感じているが、公園の利用度は
- ②公園施設に対する安全対策は
- ③市民が楽しめる遊園地構想は考えられないか
- ④里山の公園化についての取り組みは

3. 指定管理者制度のあり方について

- ①赤字施設に対する指導は
- ②自主事業の更なる効果を生み出す考え方は
- ③自主事業を創意工夫して進めるための推進補助の創設を
- ④公園でありながら指定管理の枠に入らない施設を一体的管理すべきでは
- ⑤施設の廃止も含めた今後のあり方は

【北 村 征 男 議員】

1. 御嶽山火山ハザードマップの見直しについて

- ①安全・安心であるという情報をどのように発信していくのか。近隣との連携はどうか
- ②高トレエリアとしてどのように取り組んでいくのか

2. 福祉サービス総合相談支援センターについて

- ①市民生活総合相談窓口との相違点は
- ②相談件数と相談内容は
- ③専門相談補助員と社会福祉協議会事務所を支所内設置する考えは

3. 生活困窮者対策について

- ①必須事業の自立相談支援事業と任意事業の就労準備支援事業（就労支援）の考え方は
- ②生活困窮者支援の地域との連携の考え方は

4. 公共事業のあり方について

- ①公共事業が果たす役割等についてどう考えているか
- ②維持修繕費の増加が見込まれるなか、更新事業の進めかたの考えは
- ③除雪機械（重機）の貸出等の考えは
- ④冬期間の舗装工事等の見直しの考えは

5. 消防団について

- ①団員確保での問題点はなにか
- ②女性消防団員の配置の状況は
- ③消防団への協力店舗等の現状は
- ④協力事業所への県事業税減免の状況は

【谷 村 昭 次 議員】

1. 自然エネルギー利用日本一のまちづくりに向けた方向性について

- ①自然エネルギーによるまちづくり検討委員会における、現状分析と連携・支援の方向性の具現化は
- ②新エネルギービジョンに定める平成32年度目標値を達成するための具体的なプログラムは
- ③再生エネルギー導入に向けては、どのような形態（地域主導型／協働型／外部主導型）を優先すべきと考えているのか
- ④自然環境や社会環境への影響度が少ない再生エネルギー源として、なにを優先すべきと考えているのか

2. 地域力の持続と住民自治強化としての小水力発電事業について

- ①地域主導での発電事業などは「地域力の持続」と「住民自治強化」等につながる。市の見解は
- ②地域主導での取り組みについて、市としてどのように関わり、支援していくのか

3. 安心して経営できる農業生産地づくりについて

- ①外部企業の農業参入に向けて農業生産法人（農地所有適格法人）への出資比率の上限緩和がされた。地域農家の生産意欲に対する配慮が必要では

4. 交流促進による個性ある地域づくりについて

- ①国は、今後10年間の国づくりの指針となる新たな国土形成計画を定めた。市はこの計画（指針）をどう受けとめているのか
- ②二地域居住や二地域就労に対する考え方や取り組みは
- ③地方自治体が住民以外に公共サービスを提供する「ふるさと住民票」に対する考え方は

5. 健康な生活持続における軽度認知障がいの早期予防について

- ①高齢期以前の軽度認知障がいの予防対策の考えと取り組みは
- ②認知機能の低下を防ぐためには、「ためらわずの相談」ができる窓口が必要である。
その考えは

【西 田 稔 議員】

1. ウルトラマラソンについて

- ①来年も開催予定なのか。開催するとすれば日程は
- ②参加賞は「おもてなし」の心で飛騨にふさわしいものにしたらどうか
- ③ウルトラマラソンの経済波及効果は2億7千4百万円とされている。その積算根拠は
- ④ウルトラマラソン開催中、中山競技場を閉鎖した。中体連大会前で練習ができず中学陸上部やスポ少が困った状況になった。来年はどうするのか

2. 学校給食について

- ①安全、安心の学校給食のため、食材の選定基準はあるのか
- ②給食センターは建物の老朽化もさることながら機材の老朽化も甚だしい。実態は把握されているか
- ③ベテランパート職員も3年で退職しなければならない。ベテランパート職員退職後、高山市の学校給食は大丈夫なのか

3. ペレットストーブ入札について

- ①「27教総93.94号ペレットストーブ購入」における入札の経緯は
- ②ペレットストーブ導入による経済効果、地域還元率等は
- ③学校用学習つくえ・いす、液晶TVは組合への随意契約としているが、ペレットストーブにも適用できないか

【水 門 義 昭 議員】

1. まちづくり協議会への支援について

- ①各地区でまちづくり協議会が設立されて約半年が経過したが、新たな地域振興の組織として市長はどのように感じているのか
- ②各まちづくり協議会への市の支援体制は整っているのか（法的な手続き等終わっているのか、それを誰が指導や管理をしているのか）
- ③市からの支援金はどのような事業が対象なのか。組織する地区内諸団体等にも振興費として支援できるのか
- ④各まちづくり協議会への支援金の配分の考え方は、どのような時にどのようなことを考え見直すのか

2. いじめ・不登校の現状と、支援や対応について

- ①いじめ、不登校の現状と、支援や対応をどのようにしているのか
- ②中一ギャップと言われるが、ここ数年の高山市の状況と、この学年に対して特別に対応を考えているのか
- ③市の心理状況検査などの取り組みと、検査による児童生徒への指導成果はどのようなになっているのか
- ④スクール・ソーシャル・ワーカー（SSW）の配置の考えは
- ⑤子どもの第3の居場所としての、フリースクールや夜間中学などの考えは

3. 文科省が実施した全国学力テスト調査について

- ①全国学力テスト調査の結果、学力はどうだったのか、そしてどのように分析しどのような課題がわかったのか
- ②児童生徒と学校に対する質問の調査では、どのように分析しどのような課題がわかったのか

4. 家庭教育支援事業への取り組みについて

- ①家庭教育支援に対する市の取り組みと課題は
- ②高山市は子ども達に対して様々な支援組織を持っているが、家庭教育支援チーム（国の家庭教育支援事業）を取り入れる考えは

【橋 本 正 彦 議員】

1. スポーツ施設の整備について

- ①スポーツ施設の早期整備と「新野球場建設構想」の策定を
- ②第八次総合計画分野別計画「スポーツ」（２）スポーツ施設の整備において、「中山公園野球場」はどのような位置付けになっているのか
- ③第八次総合計画実施計画「体育施設の整備」の具体的内容は

2. 「まち・ひと・しごと創生法」に基づく「地方版総合戦略」の策定状況について

- ①地方創生関連二法の支援メニューを活用する考えは
- ②地方創生新型交付金「先駆的な事業」に対する取り組み状況は

3. 激化するサイバー攻撃への対応について

- ①情報管理に関する意識改革と対応出来る技術者の人材育成や確保策は

4. 18歳選挙権に伴う「主権者教育」のあり方について

- ①有権者としての自覚を養う「主権者教育」に関する教育長の考えは

5. シビックコア地区整備計画（高山地方合同庁舎の建設）について

- ①現状とこれまでの経緯は
- ②駅西地区整備における位置づけと期待される役割は
- ③シビックコア地区の整備を今後のまちづくりにどう生かしていくのか（考えられる期待や効果も含めて）

【山 腰 恵 一 議員】

1. インターネットによる「おもてなし」の推進について

- ①利用者がW i - F i 環境に期待する効果は
- ②W i - F i 接続時に入力を求めるマーケティング調査の結果を誘客にどう結びつけているのか
- ③利用者の声など実態を把握しているか
- ④さらなる利便性の向上を考えるべきではないか
- ⑤地元発アプリ「ひだスマ」のPRと加入推進をバックアップできないか
- ⑥登山客やその家族への「おもてなし」として、安心・安全登山ツール「ココいるネット」を活用できないか
- ⑦インターネットによる「おもてなし」のまちとして「W e bおもてなし宣言」をしたらどうか

2. 若者の夢への応援について

- ①若者の夢へのチャレンジに資金等を支援する取り組みを行っている自治体がある。市もそういった取り組みができないか

3. 健康情報を活用した医療費の適正化について

- ①医療保険者が健康診断や診療報酬明細書のデータを分析し、加入者の健康促進に即したより効果的・効率的な保険事業を行うデータヘルス事業の推進が求められている。こうした取り組みに対する効果と課題をどう捉えているのか
- ②データヘルス計画の策定についての市の方向性は

【中 箴 博 之 議員】

1. こだま〜れ2013の総括と今後の文化政策について

- ①こだま〜れ2013をどう総括し、どんな展望をもって次回に臨むのか
- ②「ときめき」というテーマに込めた思いと芸術祭の全体プロデュースの考え方は
- ③アーティスト・イン・レジデンスのコンセプトは
- ④文化芸術の人材育成モデルの構築と西口駅前広場の活用についての考えは
- ⑤市の文化政策のあり方の議論は深まっているのか

2. 成年後見制度の利用促進と相談支援体制について

- ①成年後見の現状と潜在的需要の見込みは
- ②制度の理解が進んでいないが、どう周知を図り利用につなげる考えか
- ③適正な後見人の確保についての具体論は
- ④後見制度の関係者ネットワークは構築できているのか
- ⑤飛騨圏域における後見制度の運営基盤・体制整備について市の考えは

3. 美しい景観と潤いのあるまちづくり条例における市の責務について

- ①この条例は景観以外のことにもかかってくるのか
- ②事業者には義務づけられている「住民説明会」等に対する市の対応は
- ③地域住民の意見に対する市の対応は
- ④市は公平中立の立場で責任ある仲介役を果たすべきでは

【松 山 篤 夫 議員】

1. 「観光立市」政策について

- ①市が「観光立市」として成功していくためには、観光客のマーケティング分析にもっと力を入れるべきでは
- ②外国人観光客の観光消費額に対する分析とその対応は
- ③文化財を有効利用して観光消費額の拡大を図ったらどうか
- ④金森長近の見える化に対する市の見解は
- ⑤伊勢志摩サミット開催を契機とした観光誘客策は

2. 高山ブランドの海外販路拡大策について

- ①手仕事作品を高山ブランドとして海外に売り込めないか
- ②高山ブランドとしての日本酒（地酒）の海外での販売状況と今後の販売戦略は

3. 高齢者等のごみ出し支援について

- ①高齢者等のごみ出し支援制度（ごみの訪問収集事業）を導入する考えはないか

4. 「高山地方合同庁舎」建設計画について

- ①高山地方合同庁舎の建設についての経過と施設規模、事業費、事業期間は
- ②地域連携やまちづくりへの寄与に対する展望は
- ③高山地方合同庁舎へ移転する施設の跡地活用についての考えは

【谷 澤 政 司 議員】

1. 宮川緑地公園等の環境整備について

- ①市民の憩いの場である宮川緑地公園の桜のライトアップ、万人橋北側の園路や排水整備等を
- ②住民の安全確保のために桐生町側堤防の安全対策の取り組みを

2. 国の伝建地区、下二之町大新町を核とした地域づくりについて

- ①「文化財めぐりウォークラリー」ができるよう、越中街道筋に残る歴史的資産（史跡万人講・桐生庚申堂等）の保存活用整備を

3. 全国高校野球選手権岐阜大会における斐太高校の快挙について

- ①野球をしている子供たちをはじめ市民に大きな感動・勇気を与えてくれた斐太高校の快挙に対する市長の感想は
- ②中山公園野球場の抜本的改修、あるいは新野球場の建設を行い、飛騨人の願いである「飛騨から甲子園」の実現を

4. 助け合い、思いやりの雪またじへの取り組みについて

- ①協働のまちづくりの取り組みの中で、地域における除雪弱者である高齢者宅や障がい者宅等の雪またじを支援する仕組みづくりができないか

【岩 垣 和 彦 議員】

1. 農業委員会等に関する法律及び農地法の改正法案がもたらす影響について

- ①農業委員の公選制の廃止は、農地転用等について公平・中立性が失われる可能性がある。農地を守るための市の考えは
- ②農業生産法人の議決権の拡大により外資や大企業が主体で農業を進めることも考えられる。市として必要な地域の農業振興策にどう取り組むのか
- ③農業者の所得向上について、市はどう取り組むのか

2. 日本一の自然エネルギー活用都市をめざす取り組みについて

- ①新エネルギービジョン策定後、どのような取り組みを進めているのか
- ②高山市における最も効果的な新エネルギーをどのように考えているのか
- ③水力発電の取り組みは、財政・雇用・地域振興の面から有効性をどう考えるか

3. 障害者差別解消法の施行に向けた市の取り組みについて

- ①法律が施行されることを市はどう受け止め、現在どういう取り組みを進めているのか
- ②市における差別の実態は
- ③教育委員会は「不当な差別的取扱い」と「合理的配慮をしないこと」について、どう考えているのか
- ④保育園における「不当な差別的取扱い」と「合理的配慮をしないこと」について、どう取り組むのか
- ⑤問題が発生した場合の対応窓口と対処法は